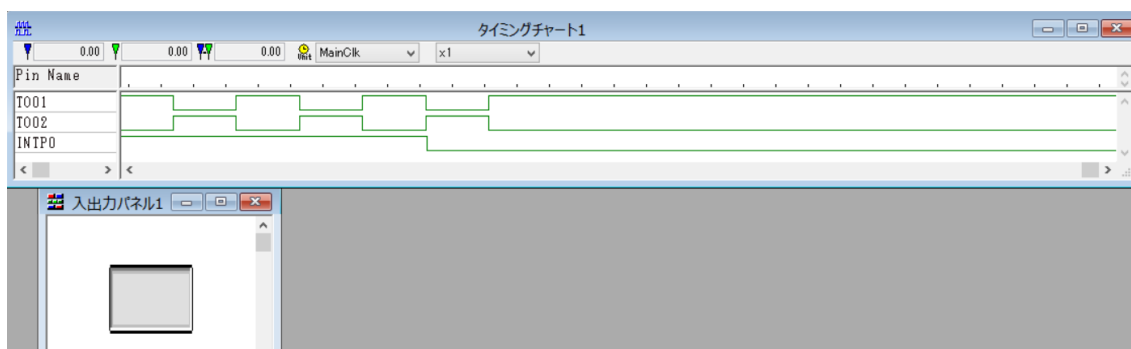


RL78/G10 での 2 相 PWM 信号停止確認

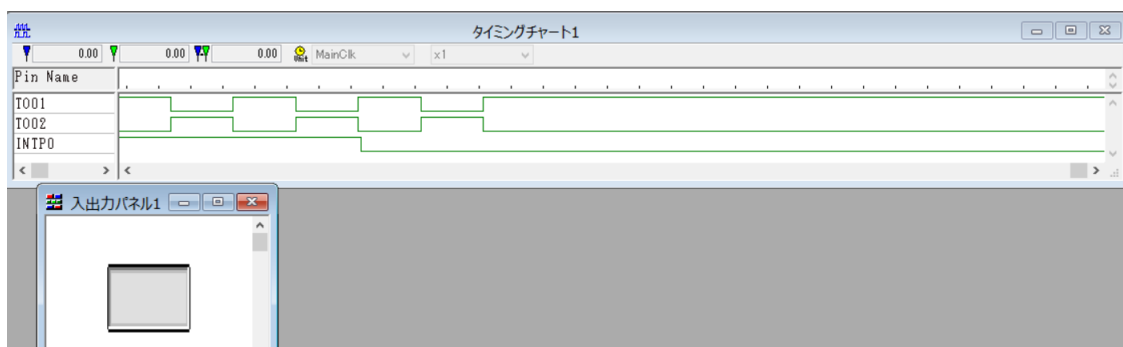
R5F10Y46 で TO01 と TO02 から 40kHz デューティ 50% の PWM を出力し、それを P137/INTP0 に接続した SW を押して停止させるようにしてみました。シミュレータを用いて、波形の確認を行います。P137 にプルアップ抵抗とスイッチを接続し、TO01、TO02、INTP0 端子をタイミングチャートで確認します。

プログラムとしては、単純に PWM 出力させ、INTP0 割り込み処理でフラグ (g_flag) を 0x01 にして、INTTM00 割り込み処理で g_flag が 0 以外になったら、タイマを停止させるようにしました。タイマの PWM 出力が停止したときに停止したことが確認できるように 200 回ループを回して、その後の NOP(); にブレークポイントを設定してみました。

下の波形では、TO01 が立ち下がった直後に INTP0 割り込みが発生し、g_flag が 0x01 になり、TO01 の立ち上がりの INTTM00 割り込みでそれをチェックしてタイマを停止したものです。



下の波形は TO01 が立ち上がった直後に INTP0 割り込みが発生したタイミングを示しています。



どちらも、TO01 がハイ、TO02 がロウで停止しています。